

講義名称	基礎演習Ⅱ	担当教員名	李 元重
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習 CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	REQ112

授業のキーワード	キリスト教、歴史、日本の社会と文化
授業の概要	論理的思考を深め、キリスト教と日本の歴史及び文化に関する著作と一緒に読み、議論します。
期待される学習成果 (目標)	1. 論理的思考力を磨き、文章・社会現状を合理的に分析する。 2. キリスト教を立体的に理解する。 3. 古典的な人文書を読み解き、大学生として必要な教養を培う。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の概要、進行方法、評価などについて説明します。
2	論理的思考1	『はじめての論理学』1章と2章を勉強します。
3	論理的思考2	同書、3~5章を勉強します。
4	論理的思考3	同書、6~8章を勉強します。
5	キリスト教理解1	キリスト教の略史を学びます。
6	キリスト教理解2	聖書について学びます。
7	キリスト教理解3	キリスト教文学について学びます。
8	中間レポート	期末レポートの準備のため話し合います。
9	古典を読み解く1	『我と汝・対話』を読み、話し合います。
10	古典を読み解く2	『我と汝・対話』を読み、話し合います。
11	古典を読み解く3	『我と汝・対話』を読み、話し合います。
12	歴史へのアプローチ1	『戦時期日本の精神史』第1回~第4回を読み、話し合います。
13	歴史へのアプローチ2	同書、第5回~第8回を読み、話し合います。
14	歴史へのアプローチ3	同書、第9回~第13回を読み、話し合います。
15	まとめ	学んだ内容を整理し、期末レポートについて話し合います。

定 期 試 験	定期試験は行いません。
授 業 時 間 外 学 習	事前に課題の資料を読み、ミニレポートを書きます。発表者は発表の準備をします。
評 価 方 法	①授業への積極的な参加とミニレポート(50%)、②期末レポート(50%)
使用する教科書 (必ず購入してください)	篠澤和久ほか『はじめての論理学』有斐閣ストゥディア, 2020年。マルティン・ブーバー著、植田重雄訳『我と汝・対話』岩波文庫, 1978年。鶴見俊輔『戦時期日本の精神史』岩波書店, 1982年。
参 考 文 献	横手征彦・金承哲『キリスト教入門：大学生のためのキリスト教入門』第2版、学術図書出版者, 2005年。 嶺重淑『キリスト教入門：歴史・人物・文学』日本キリスト教団出版局, 2011年。